

令和7年度 渡利中学校スクールプラン

- ◎めざす教師像
 - ・命と心を守る教師
 - ・人間味ある教師
 - ・信頼される教師
 - ・敬われる教師
 - ・生きる力をつけさせる教師
- ◎めざす学校像
 - ・命と心を守る学校
 - ・楽しい学校
 - ・力が付く学校
 - ・信頼される学校
 - ・あいさつの良い学校
 - ・チームワークの良い学校

- ◎学校評価・保護者の願い・生徒の実態より
 - ・学習の仕方や学習習慣を身につけさせる
 - ・楽しくわかりやすい授業に努める
 - ・生徒、教師、保護者との信頼関係をさらに深める
 - ・生徒一人一人の悩みや相談に親身に対応する
 - ・メディアやSNSの使い方に気を付けさせる

《教育目標》
自己をみがき みんなのために役立とう
自主的に 誠実に 健康に

高い知性と豊かな感性を育む教育
～凛と生きる～

令和7年度 福島市教育委員会 学校教育指導の重点
○「ふるさとへの誇り 夢とあこがれ

【第7次福島県総合教育計画】

－基本目標－

- ◆自分の人生を切り拓くたくましさを持ち、多様な個性をいかし、対話と協働を通して、社会や地域を創造することができる人間の育成
- ◆「福島ならでは」の教育の充実
- ◆豊かな教育環境の形成

【生涯にわたって 生きてはたらく確かな学力】
～「主体的・対話的で深い学び」を通して～

- 育成すべき資質・能力
- ① 「知識・技能」
 - ② 「思考力・判断力・表現力」
 - ③ 「学びに向かう力・人間性」

本年度の重点目標②

【高め合う子どもづくり】

生きて働くたくましい実践力の育成

本年度の重点目標①

【進んで学ぶ子どもづくり】

「確かな学力」の保証に向けた学びの充実

本年度の重点目標③

【地域に根ざした学校づくり】

「ふるさとへの誇り」を持たせる教育活動の推進

<実践事項> ※重点実践事項

- 1 キャリア教育の深化に努めます（進路指導）
 - ① **自立を主眼としたキャリア教育の充実**
 - ② 3年間を見通した『中学生からのハローワーク』の展開
 - ③ ドリームアップ事業を柱とした多様な体験活動の充実
- 2 心の教育の充実に努めます（道徳教育）
 - ① 『渡利中5つの行い』の実践化
 - ・人権スローガン等の作成と意識づけ
 - ② **道徳科の授業の充実**
 - ・学年道徳やローテーション授業の実施
- 3 健康・安全教育の充実に努めます（防災危機管理・放射線）
 - ① 命を守る安全教育・防災教育の充実
 - ・自転車通学を中心とする登下校時の安全指導の充実
 - ② 健康保持増進のための実践力の向上
 - ・基本的生活習慣の確立に向けた指導の充実
 - ・感染症対策の徹底
- 4 生徒一人一人を大切にした学年・学級経営に努めます（教育相談・特別支援教育）
 - ① **よりよい人間関係を基盤とした教育活動の充実**
 - ・いじめ発生の防止と見逃しそれ、早期発見・早期対応
 - ・SSRの有効活用による不登校生徒の居場所づくり
 - ② 生徒一人一人に応じた教育相談の充実
 - ③ 生徒一人一人の生活・学習状況の把握と支援

<到達目標>

- ◇ 「渡利中5つの行い」への意識と実践度の向上
- ◇ 「学校楽しく充実している」と答える生徒の割合の向上
- ◇ いじめ0、不登校出現率の減少と復帰者の増加

<実践事項> ※重点実践事項

- 1 日々の授業の充実に努めます（現職教育・ICT教育）
 - ① **わかる・できる授業の実践**
 - ・「子どもを主語にした授業」への改善
 - ・目指す生徒像を明確にした指導の充実
 - ② 基礎・基本の確実な定着
 - ・漢字・計算・英単語コンテストによる基礎学力の強化
 - ・個に応じた補充的・発展的な学習の工夫
 - ・ICT機器を効果的に活用した指導の個別化・学習の個性化
- 2 学習の基盤づくりに努めます（現職教育・図書館）
 - ① 学習習慣の確立
 - ② 基礎学力定着に向けた家庭学習の充実
 - ・家庭学習スタンダードの活用
 - ③ **豊かな読書活動の推進**
 - ・朝の読書活動の充実と読書習慣の確立
 - ・新聞等を活用した読解力の向上（NIE教育の推進）
- 3 授業力の向上に努めます（現職教育）
 - ① **多様性を引き出し、認め合う学び合いの場の工夫**
 - ・共感的・親和的な人間関係の育成
 - ② 授業研究を柱とした現職教育や研修の推進
 - ・積極的な互見授業や研修等による授業力の向上

<到達目標>

- ◇ 授業が「わかる・楽しい」と答える生徒の割合の向上
- ◇ 家庭学習時間の増加
- ◇ 定期テストの自己目標点達成生徒の割合の向上

<実践事項> ※重点実践事項

- 1 地域や学校の特色を生かした教育活動を工夫します
 - ① 地域の様々な人々との交流活動の推進（地域連携推進）
 - ・地域に根ざした勤労・ふれあい活動の展開
 - ② 地域の人材や素材を活用した授業の実践
 - ・地域の自然、歴史、文化の再認識
- 2 家庭・地域との連携・協働を強化します
 - ① 基本的生活習慣の確立
 - ・幼・保・小・中連携事業の推進
 - ② PTAとの連携による教育活動の充実
 - ・職場体験活動や福祉体験活動等での連携強化
 - ・情報モラル教育の充実
- 3 開かれた学校づくりに努めます（学年主任・ポータルサイト）
 - ① 学校の方針や生徒の姿を伝える多様な情報の発信
 - ・学校・学年だより等による広報活動の充実
 - ・ポータルサイト・メール等の有効活用
 - ② **地域に開いた積極的な学校公開**
 - ・学校行事、授業参観等への参加の呼びかけ
- 4 「チーム渡利中」として組織力を生かします
 - ① **教職員チームワークの発揮と組織的対応**
 - ② 教育目標具現化に向けたベクトルの一貫

<到達目標>

- ◇ 学校評価関連項目の平均値の向上
- ◇ 学年だよりの定期的発行
- ◇ SNS使用に関する自己マネジメント力の向上 up